

平成 27 年度 事業 報告 書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人
こどもプロジェクト

1. 事業の成果

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災から 5 年目となった。震災以来継続している福島から東京へ避難している母子や福島県内の子どもたちを今後長期的に支援するために長野県上田市に滞在施設と食のプログラムを提供する環境づくりは、現地の協力団体「特定非営利活動法人子育て応援団ぱれっと」を主催に 9 月に行い、当団体は協力でバックアップした。その他、新しく全日本社会貢献団体機構の支援で夏、冬 2 回、春と 4 回 2 泊 3 日で自然体験・リフレッシュプログラムを組んで、約 150 名の福島母子を招待した。本事業において、上田市での受け入れ態勢がより強固となり、上田市には子育てリソースセンターが開設された。上田でのカフェの開設を目指して 26 年度から月に 1 回開催している中国料理教室「ママ CAFE 研修」も行った。東京での活動は中野区白鷺にて、月 2 回の学習支援、月 1 回のレクリエーション、母子英会話サロンなどを定期的で開催、11 月からは福島県の事業で避難母子向け中国料理教室も再開した。6 月に国から発表になったみなし仮設住宅の 29 年 3 月打ち切りの発表は衝撃的で、避難者は福島帰還への圧力にそれぞれの反応をしている。それら住宅問題と合わせて子どもたちの健康被害のリスクの軽減を目的にしたリフレッシュの仕組みづくりと食育が、引き続き当団体の活動のメインになる。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報通信ネットワーク構築事業	こどもプロジェクト HP, メールマガジン	平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月まで	東京都内	2 名	子育て支援者、当事者 10,000 名	100
講演会事業	福島からの母子支援シンポジウム	平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月まで	東京都内	5 名	NPO、メディア、当事者 100 名	200
子どもの居場所作り・奉仕体験事業	福島っこ学習支援、レクリエーション、リフレッシュ	平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月まで	東京都内	50 名	当事者約 150 人	5000
次世代育成支援対策推進事業	福島からの母子の食育	平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月まで	東京都・上田市内	5 名	当事者約 50 人	700
ホームページなどの運営	こどもプロジェクト HP にて子育て支援情報を提供	平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月まで	インターネット上	3 名	利用者・一般 5,000 名	150

(2) 営利活動に係る事業

なし